

## **BMW M 社の販売は好調、8月末時点で前年通年実績を突破**

ミュンヘン発 (2008 年 10 月 6 日): 本年における BMW M 社の販売台数は、前年 2007 年実績を大幅に上回る見込みとなりました。自動車生産開始 30 周年を迎える同社の今年の世界販売台数は、本年 1 月から 8 月末時点で 1 万 6,150 台を超え、前年通年実績の 1 万 6,128 台を上回りました。BMW M 社の会長、ルートヴィッヒ・ヴィリシュは次のように述べています。「これはお客様から多大な支持をいただいた結果です。ことに 2008 年の好調な販売実績は、BMW M モデルの独自性を示す証となりました。」

今回の実績は新型 BMW M3 が発売以来好調な販売を続けていることが大きく寄与しています。最高出力 309kW/420ps の高回転型 V8 エンジンを搭載したこのスポーツカーは、BMW M3 クーペ、BMW M3 セダン、BMW M3 カブリオレの 3 バージョン (国内はクーペおよびセダンのみ) を用意しており 今年 8 月単月の世界販売が 1,583 台に達しました。

この好調を維持する備えも万全です。BMW M3 に Drivelogic を搭載した、M DCT の導入が成功を収めていることに続いて、3 種モデルすべてについて、その外観の魅力をさらに高める革新装備の導入を予定しています。BMW M3 セダンについては、BMW 独自の L 字形リアライトを分割するとともに、バンパーとリアリッドに変更を施します。また、3 つのモデルすべてに対して、新世代 iDrive コントロールシステムおよび革新的なサービス、BMW ConnectedDrive を導入します (日本国内は未導入です)。

### **好調な滑り出し: 先代のほぼ 2 倍の販売を記録した新型 BMW M3**

BMW M3 は生産開始から 14 ヶ月で累計販売台数が 1 万 4,589 台に達しており 今年は 1 月から 8 月までで 1 万 1,485 台を記録しました。また、1 年目の同じ期間の販売台数は、先代モデルと比べてのほぼ 2 倍となりました。バージョン別では、2008 年春より発売となった BMW M3 カブリオレが約 2,300 台、それに先立って発売されたセダンが約 1,750 台と M3 販売台数を押し上げるのに大きく貢献しています。

2008 年は、BMW M 社の自動車生産の歴史において新たな躍進を刻む年となりました。1972 年に設立された BMW M 社はその 6 年後の 1978 年、BMW M1 ミッドエンジンレーシングカーの市販モデルを発表しました。以来、BMW M モデルの販売は着実に拡大し、2008 年 6 月には累計販売台数 30 万台を達成しました。ヴィリシュ会長は次のようにコメントしています。「今年 8 ヶ月間で販売台数が昨年実績を上回った快挙は、BMW M モデルがお客様に対して、確かに“駆け抜ける歓び”をお届けしていることを表わしています。」

## **BMW M5 および BMW M6 も根強い人気**

BMW M社の9モデルによって、2008年現時点で、好調な販売実績が得ることができました。BMW M3以外では、BMW M5が販売の着実な伸びに大きく貢献しています。最高出力373kW/507psのV10エンジンを搭載、数々の賞に輝いたこのモデルは、BMW M5セダンおよびBMW M5ツーリングの2つのバージョンが設定されています。2005年以来の現行モデル累計販売台数は1万8,649台と、やはり先代モデルを大きく上回る実績を残しています。

また、同じくV10エンジンを搭載した独特の高性能スポーツカー、BMW M6クーペおよびBMW M6カブリオレも世界的に好調を示しており2008年8月までの累計販売台数は約1万2,000台(クーペ:7,726台、カブリオレ:3,948台)と、BMW M社の第1世代高性能クーペの販売台数(BMW M635 CSiが1984年-1989年で世界販売5,855台)をすでに大きく上回っています。とくにBMW M6クーペのコンペティションパッケージなど、数多くの革新技術の導入により、2009年モデルイヤーにおいても、引き続き好調に推移するものと予測されます。

BMW M社の今年の好調を支えるもう1つの柱として、2008年8月をもって生産を中止したBMW Z4 MロードスターおよびBMW Z4 Mクーペのラストスパートが挙げられます。直列6気筒(最高出力252kW/343ps)を搭載する最後のBMW Mモデルとなった、この卓越したスポーツカーの累計販売台数はロードスターが5,070台、クーペが4,275台となりました。また、この直列6気筒エンジンは「インターナショナル・エンジン・オブ・ザ・イヤー」賞を過去6回受賞しています。また、後継のエンジンは、やはり今年同賞に輝いた新型V8にすでに決定しています。